

2017年3月1日

記者各位

出光音楽賞実行委員会
出光興産株式会社
株式会社テレビ朝日

第27回出光音楽賞 受賞者決定のお知らせ

「出光音楽賞」は、1990年に制定された出光興産株式会社主催の音楽賞で、主にクラシックの音楽活動を対象に、育成という観点から意欲、素質、将来性などに重きを置き、新進の音楽家を顕彰してまいりました。

選考の結果、第27回「出光音楽賞」受賞者3名が決定いたしました。また、受賞者にはそれぞれ賞状ならびに賞金300万円が贈られます。

受賞者は下記のとおりです(五十音順／敬称略、年齢は2016年12月31日現在)。

記

■荒木 奏美(あらかき かなみ) (オーボエ／23歳)

1993年10月3日生まれ。9歳よりオーボエを始める。

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業し、2016年同大学院修士課程に進学。

現在1年次在学中。学内において安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。

学部3年次在学中にオーディションに合格し、2015年より東京交響楽団の首席オーボエ奏者を務めている。

第11回ソニー国際オーボエコンクール・軽井沢において日本人、アジア勢においても初の第1位(大賀賞)受賞。併せて聴衆(軽井沢町長)賞を受賞。

その他、第17回日本クラシック音楽コンクール木管楽器部門グランプリ。

第8回大阪国際音楽コンクール木管部門第3位(最高位)、21世紀アーティスト賞。

第31回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第2位など多数受賞。三菱地所賞受賞。

東京・春・音楽祭2016にてデビューリサイタルを行う。その他、ヤマハ Rising artist series vol.5、ホップステップシリーズ、アクト・ニューアーティストシリーズ、ボストンで行われる Rideemer Concert Series 出演等でリサイタルを行っている。

木曾音楽祭、武生国際音楽祭への参加をはじめ、室内楽も積極的に行っている。

ソリストとしては、東京交響楽団、川瀬賢太郎指揮/東京都交響楽団、梅田俊明・高関健指揮/藝大フィルハーモニア、鈴木優人指揮/九大フィルハーモニーオーケストラと協演。

NHK-FM リサイタルノヴァ出演。

また、今年の予定として、オペラシティ主催の「B→C」出演、東京交響楽団での共演もきっかけとなり、ハインツ・ホリガーとオーボエトリオで5都市を回るツアー公演も予定されている。

これまでにオーボエを坂本真紀、成田恵子、和久井仁、小畑善昭、青山聖樹の各氏に、室内楽を高木綾子、山本正治、日高剛、伴野涼介の各氏に師事。

また、ハンスイェルク・シェレンベルガー、モーリス・ブルグ、ディートヘルム・ヨナス、パオロ・グラツィア、マチュー・ペティジャン、クリストフ・ハルトマン各氏のレッスンをマスタークラスやプライベートで受ける。

■小林 沙羅(こばやし さら) (ソプラノ/33 歳)

1983 年生まれ。

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。

2010 年よりウィーンとローマにて研鑽を積みながら演奏活動を行う。

2010 年度野村財団奨学生、2011 年度文化庁新進芸術家在外研修員。

2014 年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

2015 年より日本に拠点を移し活動。藤原歌劇団団員。

2006 年大学院在学中にオーディションに合格、『バステアンとバステエンヌ』バステエンヌ(神奈川フィルハーモニー交響楽団、井上道義指揮)でデビュー。その後、東京芸術劇場シアターオペラシリーズ『トゥーランドット』リユー、『イリス』芸者、『メリーウイドゥ』ヴァランシエンヌ、日生劇場『ヘンゼルと グレーテル』グレーテル、兵庫県立芸術文化センター『こうもり』アデーレ等多くのオペラに出演。

2012 年にはブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州オペラデビュー、同歌劇場『愛の妙薬』新制作プレミエ公演にアディーナ役で出演、現地の新聞評で絶賛された。

2014 年新国立劇場シーズンオープニング公演新制作『パルジファル』花の乙女役に出演。

2015 年には野田秀樹演出、井上道義指揮『フィガロの結婚』スザンナ役で全国 10 都市 14 公演に出演。卓越した演技力と歌唱力で好評を博す。

2017 年 2 月には『カルメン』ミカエラ役で藤原歌劇団へ初出演を果たした。

また、フォーレ「レクイエム」、ヘンデル「メサイヤ」、ベートーヴェン「第九」等コンサートのソリストとしても多くのオーケストラと共演。

2016 年には日本フィルハーモニー交響楽団、山田和樹指揮、マーラー・ツィクルス「交響曲第 4 番」にも出演。

2014 年にデビューアルバム「花のしらべ」を日本コロムビアより発売。

2016 年 11 月にはセカンドアルバム「この世でいちばん優しい歌」を発売。

2017 年 3 月 23 日にはアルバム発売記念コンサートを紀尾井ホールにて開催予定。

オフィシャル・ホームページ <http://sarakobayashi.com/>

■反田 恭平(そりた きょうへい) (ピアノ/22 歳)

1994 年 9 月 1 日生まれ。

2012 年 高校在学中に、第 81 回日本音楽コンクール第 1 位入賞。併せて聴衆賞受賞。

2013 年 M.ヴォスクレセンスキー氏の推薦によりロシアへ留学。

2014 年チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に首席で入学。

2015 年プロとしての第一歩を踏み出す。イタリアで行われている「チッタ・ディ・カントウ国際ピアノ協奏曲コンクール」古典派部門で優勝。7 月にはデビューアルバム「リスト」を日本コロムビアより発売。また CD のデビュー以前に東京フィルハーモニー交響楽団定期への異例の大抜擢を受け、A. バッティストーニ指揮で「ラフマニノフ: パガニーニの主題による狂詩曲」を熱演し、満員の会場で大きな反響を呼んだ。そして、年末には「ロシア国際音楽祭」にてコンチェルト及びリサイタルにてマリインスキー劇場デビューを果たす。

2016 年はさらにステップアップし、デビュー・リサイタルは、サントリーホール 2000 席が完売し、圧倒的な演奏で観客を惹きつけた。また、夏には浜離宮朝日ホールで 3 夜連続コンサートをすべて違うプログラムで行うも一般発売当日に完売し、3 日間の追加公演を行い新人ながら 3,000 人を超える動員を実現する。

コンサートのみならず「題名のない音楽会」「ららら ♪クラシック」「情熱大陸」等メディアでも多数取り上げられるなど今、もっとも勢いのあるピアニストとして注目されている。

最新 CD は 2016 年 11 月に発売された、A. バッティストーニ指揮 RAI 国立交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第 2 番のセッション録音。

現在、国内外にて演奏活動を意欲的に行っている。

オフィシャル HP <http://soritakyohei.com/>

以上

～ お問い合わせ先 ～

インタースペース (中村/前田/長谷川) TEL 03-3263-4399